

第69回 俳句を楽しむ会 「かわせみ会」 会報

- 1 開催日 2024年 3月28日 13:00～ 第4木曜日
大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ
- 2 参加人数 ・男性6名・女性2名・投句0名 計 8名
- 3 今回の季語 三月(弥生)の季語全般 (季語重なりがないこと!)
- 4 選句の結果 *写真を見て一句! を試行してみる。



賀茂の堤

*写真で一句!
兼題: 花の雨 <春雨/菜種梅雨>



- ・ 楽しさの余韻を残し納雛
- ・ 堰落つるしぶきも春の息吹かな
- ・ **花の雨路にえがくは花もよう**
- ・ お彼岸に妻の料理に家族笑み
- ・ 春場所や初物づくし津軽弁
- ・ 朝日射す靄の水面に鴨の影
- ・ **花の雨終えて花に陽つゆきらり**
- ・ 落ち椿参拝飾る土神花
- ・ 闇裂いて駆ける沓音修二会僧
- ・ 鶯の身をさかさまに鳴いており
- ・ 葉の裏に射し込む朝日窓の春
- ・ **咲きそびれ蕾のまままで雨の花**
- ・ **四阿に尽きぬ語らひ花の雨**
- ・ **八軒家浜を楽しむ花の雨**

選外句

- ・お水取り奈良にて友と待ち合わず
- ・桜咲く君は術後に杖忘れ
- ・妻包む孫娘への雛あられ
- ・冴えかえるエコー検査の「様子見と」
- ・水温むちよい追炊きや風呂の園
- ・報来たり季節変わるかお水取り
- ・ **部屋干しに妻のため息菜種梅雨**
- ・ **山田池花の雨浴び三千歩**
- ・ **一日で咲き進みたる花の雨**

- 5 講評・添削 披講: 東さん
- 1) 語彙・表現良い句、見直すことでより良い表現へ
- ・堰落つるしぶきも春の息吹かな
- 韻を踏む表現
- ・落ち椿参拝飾る土神花
- ※破調句⇒ ・八軒家浜を 楽しむ 花の雨
- 17= 8 4 5

※ “妻” の使い方⇒ “君” の表現に変えた方が良い!

- ・桜咲く君は術後に杖忘れ
- ・妻包む孫娘への雛あられ
- ・部屋干しに妻のため息菜種梅雨

- 2) 季語色々!
- ・闇裂いて駆ける沓音修二会僧
- 3) 季語無・当該季外れ?!・季語重なり! + 季語色々!
- ・花の雨終えて花に陽つゆきらり
- ※ 秋の季語
- “花の雨” ≡ 桜 “花” ≡ 桜
- ダブリ!

- 6 次回(#69)開催日 2023年 4月25日 13:00～(15:00) 第4木曜日
- 兼題: 四月(卯月)の季語全般
- 写真で一句 :茶摘み
- 歳時記を参考に!
- 大阪工場内 ゆうゆう会館ニテ

注1) 季語の無い句や季語重なりがないこと!
注2) “五七五”の17音(文字)を満足すること!